

## 令和2年産水稻の収穫量（高知県）

### 【調査結果の概要】

#### 1 作付面積

令和2年産水稻の作付面積（子実用）は1万1,300haで、前年産に比べ100ha（1%）減少しました。  
また、主食用作付面積は1万1,200haで、前年産に比べ100ha（1%）減少しました。

#### 2 高知県及び作柄表示地帯別作柄概況

高知県の10a当たり収量は433kgとなり、前年産に比べ13kg増加しました。  
また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（高知県1.80mm）の作況指数は93（不良）となりました。

作柄表示地帯別では、10a当たり収量は中東部が448kg（前年産に比べ1kg増加）、西部が414kg（同34kg増加）となり、作況指数は中東部が93（不良）、西部が96（やや不良）となりました。

#### 3 収穫量

収穫量（子実用）は4万8,900tで、前年産に比べ1,000t（2%）増加しました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量に乗じた収穫量（主食用）は4万8,500tとなり、前年産に比べ1,000t（2%）増加しました。

#### 4 作期別の作柄概況

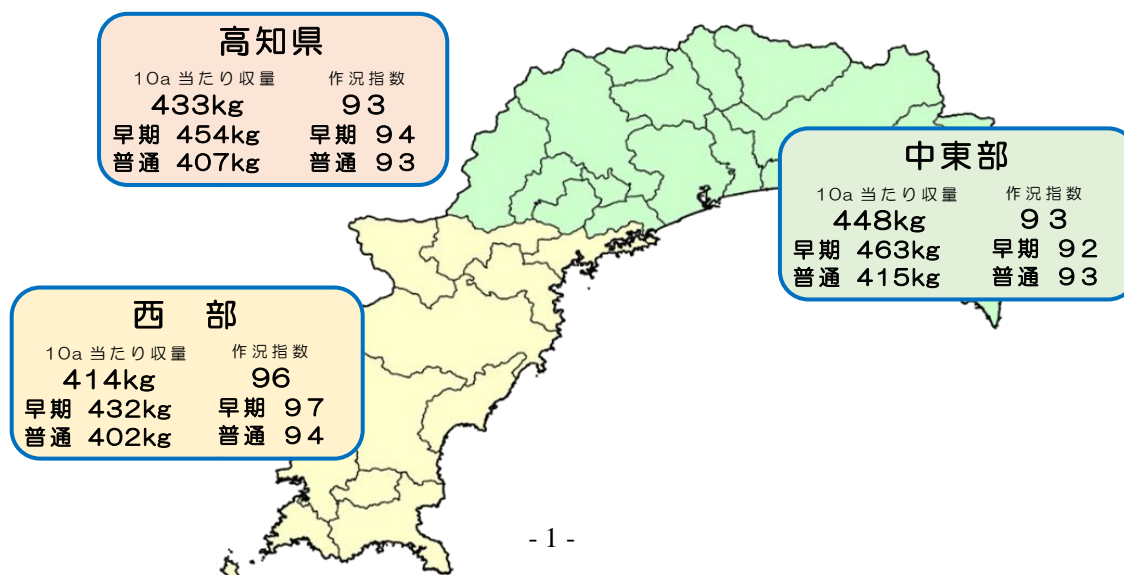
##### (1) 早期栽培

穂数は、田植期以降気温が低く、初期生育に遅れがみられたことから、「やや少ない」となりました。1穂当たりもみ数は、幼穂形成期にあたる6月の天候が良好であったことから「やや多い」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「やや多い」となりました。

登熟は、全もみ数がやや多くなったことによる相反作用に加え、7月の日照不足等の影響により「不良」となりました。

以上のことから、早期栽培の10a当たり収量は454kgとなり、前年産に比べ1kg減少しました。また、作況指数は94（不良）となりました。

図1 作柄表示地帯別及び作期別10a当たり収量及び作況指数



(2) 普通栽培

穂数は、6月上・中旬が高温多照で経過したことから「平年並み」となりました。1穂当たりもみ数は、7月上・中旬が低温寡照で経過したものの、幼穂形成期にあたる7月下旬から8月上旬が高温多照で経過したことから「やや多い」となりました。この結果、全もみ数は「やや多い」となりました。

登熟は、全もみ数がやや多いことによる相反作用に加え、9月以降の天候不順やトビイロウンカによる被害の発生等により「不良」となりました。

以上のことから、普通栽培の10a当たり収量は407kgとなり、前年産に比べ32kg増加しました。また、作況指数は93（不良）となりました。

表1 令和2年産水稻の作付面積及び収穫量

県・作柄 表示地帯	作付面積（子実用）			10a当たり 収量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別			収穫量（子実用）			参考	
	実数 ①	前年産との比較			10a当たり 収量 ③	10a当たり 平均収量 ④	作況指数 ⑤=③/④	実数 ⑥=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ⑦	収穫量 （主食用） ⑧=⑦×②
		対差	対比						対差	対比		
	ha	ha	%	kg	kg	kg	t	t	%	ha	t	
高 知	11,300	△ 100	99	433	417	447	93	48,900	1,000	102	11,200	48,500
早期栽培	6,380	△ 60	99	454	442	472	94	29,000	△ 300	99	...	...
普通栽培	4,950	△ 30	99	407	387	415	93	20,100	1,400	107	...	...
中 東 部	6,770	△ 50	99	448	433	468	93	30,300	△ 200	99	...	...
西 部	4,560	△ 40	99	414	398	416	96	18,900	1,400	108	...	...

表2 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

単位：%

県・作期	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
高 知	重量割合	100.0	1.3	2.3	2.9	3.3	17.3	72.9
	平均値	100.0	0.9	1.4	1.8	2.7	13.7	79.5
	対平均差(ポイント)	0.0	0.4	0.9	1.1	0.6	3.6	△ 6.6
早 期	重量割合	100.0	1.0	1.7	2.2	2.8	16.8	75.5
	平均値	100.0	0.7	1.1	1.3	2.0	11.7	83.2
	対平均差(ポイント)	0.0	0.3	0.6	0.9	0.8	5.1	△ 7.7
普 通	重量割合	100.0	1.7	3.1	3.9	4.1	18.1	69.1
	平均値	100.0	1.2	1.9	2.5	3.6	16.7	74.1
	対平均差(ポイント)	0.0	0.5	1.2	1.4	0.5	1.4	△ 5.0

表3 令和2年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）

県・作期	区分	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
		10a当たり収量(kg)	433	427	417	405	391
高 知	収穫量(子実用)(t)	48,900	48,300	47,100	45,700	44,100	35,600
	10a当たり収量(kg)	454	449	442	432	419	343
早 期	収穫量(子実用)(t)	29,000	28,700	28,200	27,600	26,800	21,900
	10a当たり収量(kg)	407	400	387	372	355	281
普 通	収穫量(子実用)(t)	20,100	19,800	19,100	18,400	17,500	13,900

表4 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（高知県）

区分	計	単位：%							
		100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700kg以上
筆数割合	100.0	0.6	0.6	6.9	20.6	43.1	26.3	1.9	—
前年値	100.0	1.2	2.4	4.1	31.2	33.5	24.1	3.5	—
対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.6	△ 1.8	2.8	△ 10.6	9.6	2.2	△ 1.6	—

図2 令和2年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（高知県）

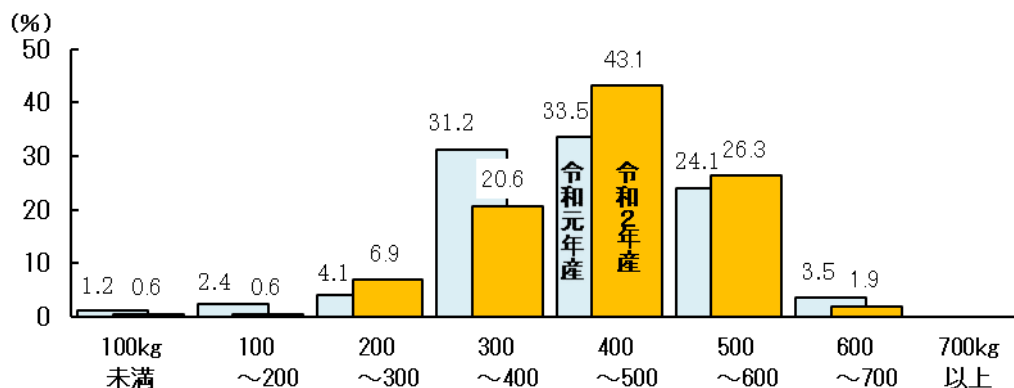


表5 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布（高知県）  
【令和2年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

区分	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75～1.80	1.80～1.85	1.85～1.90	1.90～2.00	2.00mm以上
農家数割合	100.0	—	0.7	88.0	11.3	—	—

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものです。

表6 令和2年産水稻の被害面積及び被害量（高知県）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実数	対前年差
	ha	t	%	ポイント
日照不足	11,300	3,280	6.4	1.0
高温障害	4,950	740	1.4	0.8
いもち病	3,400	1,190	2.3	△ 0.1
ウンカ	2,480	970	1.9	△ 2.1
カメムシ	3,960	160	0.3	△ 0.1

◎ 累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収穫量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
高 知 県 平成25年産	13,000	449	58,400	98	12,900	57,900
26	12,700	438	55,600	95	12,700	55,600
27	12,000	444	53,300	96	11,900	52,800
28	11,800	458	54,000	100	11,600	53,100
29	11,600	471	54,600	103	11,500	54,200
30	11,500	441	50,700	96	11,400	50,300
令和元年産	11,400	420	47,900	91	11,300	47,500
2	11,300	433	48,900	93	11,200	48,500
早期栽培 平成25年産	7,650	473	36,200	98	...	...
26	7,400	470	34,800	98	...	...
27	6,750	462	31,200	96	...	...
28	6,580	481	31,600	101	...	...
29	6,500	498	32,400	104	...	...
30	6,470	465	30,100	97	...	...
令和元年産	6,440	455	29,300	95	...	...
2	6,380	454	29,000	94	...	...
普通栽培 平成25年産	5,360	414	22,200	96	...	...
26	5,330	393	20,900	91	...	...
27	5,290	420	22,200	97	...	...
28	5,180	428	22,200	100	...	...
29	5,060	435	22,000	101	...	...
30	5,000	411	20,600	96	...	...
令和元年産	4,980	375	18,700	87	...	...
2	4,950	407	20,100	93	...	...
中東部 平成25年産	7,610	469	35,700	98	...	...
26	7,500	460	34,500	96	...	...
27	7,220	462	33,400	97	...	...
28	7,060	476	33,600	100	...	...
29	6,930	490	34,000	103	...	...
30	6,880	461	31,700	97	...	...
令和元年産	6,820	447	30,500	93	...	...
2	6,770	448	30,300	93	...	...
西 部 平成25年産	5,390	419	22,600	96	...	...
26	5,230	406	21,200	93	...	...
27	4,820	415	20,000	95	...	...
28	4,700	430	20,200	100	...	...
29	4,630	441	20,400	102	...	...
30	4,590	411	18,900	96	...	...
令和元年産	4,600	380	17,500	88	...	...
2	4,560	414	18,900	96	...	...

本資料は、「令和2年産水稻の収穫量（中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問い合わせ先

中国四国農政局 高知県拠点 統計チーム 担当：田中、上枝  
電話：088-824-7900 FAX：088-820-0202